



2023年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月13日

上場会社名 U U U M株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3990 URL https://www.uuum.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 梅景 匡之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 渡辺 崇 (TEL) 03-5414-7258
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第2四半期の連結業績(2022年6月1日~2022年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第2四半期	12,055	10.7	507	49.8	536	60.5	238	26.0
2022年5月期第2四半期	10,887	—	339	15.4	334	10.4	189	3.0

(注) 包括利益 2023年5月期第2四半期 221百万円(12.0%) 2022年5月期第2四半期 197百万円(3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第2四半期	12.05	11.86
2022年5月期第2四半期	9.59	9.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第2四半期	11,236	4,631	41.0
2022年5月期	10,704	4,412	40.8

(参考) 自己資本 2023年5月期第2四半期 4,602百万円 2022年5月期 4,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年5月期	—	0.00	—	—	—
2023年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日~2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	14.5	1,100	13.2	1,045	4.2	650	45.0	32.81
	~	~	~	~	~	~	~	~	~
	28,500	20.8	1,300	33.8	1,245	24.2	780	74.0	39.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年5月期2Q	19,978,140株	2022年5月期	19,893,180株
② 期末自己株式数	2023年5月期2Q	121,200株	2022年5月期	121,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年5月期2Q	19,819,399株	2022年5月期2Q	19,778,450株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス対策の緩和による経済活動の正常化に伴い、個人消費の緩やかな回復が見られました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻を起因とする地政学リスクの高まりや、エネルギー価格の上昇をはじめとする世界的な物価上昇への懸念、インフレ抑制に向けた各国の政策金利引き上げによる世界的な景気後退懸念が一段と高まっており、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは新たなクリエイターの獲得や育成、クリエイターを活用したプロモーションビジネスの拡大など、事業基盤の強化に努めるとともに、グッズ、チャンネル運営、ゲーム、といった事業の更なる拡大にも注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高12,055,756千円(前年同期比10.7%増加)、営業利益507,928千円(前年同期比49.8%増加)、経常利益536,470千円(前年同期比60.5%増加)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は238,858千円(前年同期比26.0%増加)となりました。

なお、当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、11,236,404千円となり、前連結会計年度末に比べ532,008千円増加いたしました。

流動資産は8,503,045千円となり、前連結会計年度末に比べ766,530千円増加いたしました。この主な内訳は、売掛金が764,816千円、商品が834,045千円増加し、未収消費税等が523,126千円減少したことによるものであります。

固定資産は2,733,358千円となり、前連結会計年度末に比べ234,521千円減少いたしました。この主な内訳は、投資有価証券が158,261千円、のれんが40,217千円、契約関連無形資産が34,999千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、6,604,701千円となり、前連結会計年度末に比べ312,308千円増加いたしました。この主な内訳は、買掛金が276,608千円、短期借入金が500,000千円増加し、契約負債が232,294千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、4,631,702千円となり、前連結会計年度末に比べ219,699千円増加いたしました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ10,094千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益238,858千円を計上したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ234,967千円減少し、3,492,678千円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により支出した資金は、595,344千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益442,969千円の計上、仕入債務の増加283,779千円等があった一方で、商品の増加834,045千円、売上債権の増加774,102千円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により支出した資金は、51,214千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出122,843千円、投資有価証券の償還による収入134,092千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は、431,188千円となりました。これは主に、短期借入金の増加500,000千円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月期の通期連結業績予想につきましては、2022年7月14日に公表いたしました業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,727,645	3,492,678
売掛金	2,227,425	2,992,242
商品	413,006	1,247,052
仕掛品	166,397	18,112
貯蔵品	456	512
未収消費税等	993,541	470,415
その他	208,041	282,032
流動資産合計	7,736,515	8,503,045
固定資産		
有形固定資産	289,611	263,938
無形固定資産		
のれん	113,949	73,732
契約関連無形資産	560,000	525,000
その他	296,723	324,444
無形固定資産合計	970,673	923,177
投資その他の資産		
投資有価証券	937,036	778,774
敷金及び保証金	360,673	352,895
その他	409,886	414,573
投資その他の資産合計	1,707,595	1,546,243
固定資産合計	2,967,880	2,733,358
資産合計	10,704,396	11,236,404
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,847,455	2,124,064
短期借入金	2,000,000	2,500,000
1年内返済予定の長期借入金	363,120	295,861
未払法人税等	325,402	236,418
契約負債	479,383	247,088
賞与引当金	189,618	113,257
役員賞与引当金	13,200	11,196
その他	645,634	660,317
流動負債合計	5,863,814	6,188,204
固定負債		
長期借入金	416,628	404,547
その他	11,950	11,950
固定負債合計	428,578	416,497
負債合計	6,292,393	6,604,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	824,031	834,125
新株式申込証拠金	11,010	—
資本剰余金	814,693	824,787
利益剰余金	2,805,154	3,044,012
自己株式	△99,978	△99,978
株主資本合計	4,354,910	4,602,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,647	29
その他の包括利益累計額合計	16,647	29
新株予約権	14,362	28,725
非支配株主持分	26,082	—
純資産合計	4,412,002	4,631,702
負債純資産合計	10,704,396	11,236,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)
売上高	10,887,724	12,055,756
売上原価	7,578,624	8,244,447
売上総利益	3,309,099	3,811,308
販売費及び一般管理費	2,970,047	3,303,379
営業利益	339,052	507,928
営業外収益		
受取利息	16	39
為替差益	5,221	20,384
関係会社業務受託収入	—	8,960
匿名組合投資利益	—	45,837
その他	5,185	4,745
営業外収益合計	10,423	79,966
営業外費用		
支払利息	4,083	4,734
持分法による投資損失	—	42,190
その他	11,224	4,499
営業外費用合計	15,307	51,424
経常利益	334,168	536,470
特別損失		
投資有価証券評価損	—	93,501
特別損失合計	—	93,501
税金等調整前四半期純利益	334,168	442,969
法人税等	146,139	204,879
四半期純利益	188,028	238,089
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,555	△768
親会社株主に帰属する四半期純利益	189,584	238,858

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)
四半期純利益	188,028	238,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,629	△16,617
その他の包括利益合計	9,629	△16,617
四半期包括利益	197,658	221,472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,214	222,240
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,555	△768

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	334,168	442,969
減価償却費	158,601	93,996
のれん償却額	40,217	40,217
受取利息	△16	△39
支払利息	4,083	4,734
売上債権の増減額 (△は増加)	△287,398	△774,102
商品の増減額 (△は増加)	△82,939	△834,045
仕掛品の増減額 (△は増加)	△178,769	148,284
貯蔵品の増減額 (△は増加)	△179	△55
仕入債務の増減額 (△は減少)	442,980	283,779
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△71,866	△74,332
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	93,501
持分法による投資損益 (△は益)	—	42,190
匿名組合投資損益 (△は益)	—	△45,837
損害賠償金	8,510	1,450
その他	722,982	283,876
小計	1,090,373	△293,413
利息の受取額	16	39
利息の支払額	△4,002	△4,909
法人税等の支払額	△164,622	△295,610
損害賠償金の支払額	△8,510	△1,450
営業活動によるキャッシュ・フロー	913,255	△595,344
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△105,623	△4,714
無形固定資産の取得による支出	△90,725	△122,843
投資有価証券の取得による支出	△200,900	△13,463
投資有価証券の償還による収入	—	134,092
関係会社株式の取得による支出	—	△44,100
敷金及び保証金の差入による支出	△1,160	△185
敷金及び保証金の回収による収入	940	—
その他	542	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△396,926	△51,214
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	500,000
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△352,676	△229,340
株式の発行による収入	20,414	9,178
新株式申込証拠金の払込みによる収入	11,983	—
新株予約権の発行による収入	—	1,350
非支配株主からの払込みによる収入	79,200	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241,077	431,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	53	142
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	275,305	△215,227
現金及び現金同等物の期首残高	3,021,836	3,727,645
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△19,740
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,297,142	3,492,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。